

セカンドハーベスト・ジャパン様を通じて 食材を福祉施設などに寄贈いたしました

セブン&アイ・フードシステムズ

2022/4/19

セブン&アイ・フードシステムズでは、4月4日（月）にセカンドハーベスト・ジャパン様を通じてメニュー改廃によって使用しなくなった食材の一部を株式会社キューソー流通システム様・株式会社ストレート様のご協力のもと、児童養護施設、福祉施設等へ寄贈いたしました。寄贈は2019年より毎年行っており、ハンバーグなど16品目で約355kgになりました。これからも食品寄付活動に取り組み、社会の一助となるよう活動をしてまいります。

CSRアクション



デニーズ町田大蔵店
天野店長



寄贈食材を店舗から
キューソー様
ドライバーさんへ



キューソー昭島センター様から
ストレート（しろくま便）様へ



ストレート様（右）
から
福祉施設（左）へ



セカンドハーベスト・ジャパンとは、2002年に設立された日本で初めてのフードバンクです。

食品製造メーカーや農家、個人などから、まだ充分食べられるにも関わらず、さまざまな理由で活用されない食品を受け取り、それらを児童養護施設の子ども達や福祉施設、パントリー団体等へ提供する活動を行っている団体です。

関連情報

セカンド・ハーベスト・ジャパン様 <https://www.2hj.org/>